

平成 29 年 12 月 6 日

大阪大学と大阪府との包括連携協定の締結について
～府として初めて、大学と包括連携協定を締結します～

大阪大学と大阪府は 12 月 6 日（水）、人材育成・教育、産学共創・産業振興、ダイバーシティの推進など、地域の発展及び活性化に向けた連携と協働に関する包括連携協定を締結しました。

本協定は、地方創生を通じて、個性豊かで魅力ある地域社会の実現等に向けた取組みが進む中、大阪大学と府が連携・協働した活動・研究・教育をより一層深化させることを目的に締結するものです。

大阪大学と府は、従来から、個々の分野について連携して取り組んでまいりましたが、このたびの協定により、さらに多くの分野において、連携・協働を促進し、地域の活性化と府民生活の向上を図ってまいります。また、双方の連携により社会課題の解決に向けた取組みを促進し、世界的に取り組むSDGsの達成に向けても貢献してまいります。

（※ 今後も、必要に応じて個別分野における協定の締結も行ってまいります。）

大阪大学と府の連携による今後の主な取組み

1. 主な連携内容

- **府政の幅広い分野における課題解決での連携<<該当分野:①地域活性化全般>>**
これまで進めてきた「大学×大阪府プロジェクト(※)」を発展させ、包括連携協定に基づく様々な社会課題の解決に向けた社学共創の取組みを推進します
(※)大学が有するシーズと行政の持つフィールドを掛け合わせ、社会課題の解決と研究成果の実証、学生の教育を実現することをめざす取組み
- **産学共創・イノベーションの促進に向けた連携<<該当分野:④産学共創・産業振興>>**
AI、IoT、ロボット、ビッグデータなど、第四次産業革命関連の新技术の開発・普及や、ベンチャー人材の育成などを通じ、大阪発の新産業創出に向けた取組みを推進します
- **女性の活躍推進に向けた機運醸成<<該当分野:⑤ダイバーシティの推進>>**
女性の活躍推進にかかるシンポジウム・セミナー等の開催をはじめ、ダイバーシティの推進に向けた機運醸成を行います
(取組み例)
『大阪大学シンポジウム タイバーシティが拓く、関西の未来』(主催:大阪大学)
 - ・日時:平成30年2月5日(月) 14時~17時30分
 - ・場所:グランキューブ大阪
 - ・内容:ダイバーシティを牽引する企業の代表や実践者の方々をゲストに、ダイバーシティを実現するための実践ビジョンについて対話を繰り広げます
- **学生の就職・キャリア支援に関する連携<<該当分野③人材育成・教育>>**
府内中小企業や人材確保を必要とする業界の魅力など、多様な就職・キャリア支援にかかる情報を学生に提供します

2. 包括連携協定に基づく取組みを促進するためのプラットフォームの設置

上記の取組みに加え、包括連携協定に基づき、新たな連携の取組みを進められるよう、大阪大学と大阪府が定期的に意見交換をするプラットフォームを設置します

本協定で連携・協働していく分野および主な連携事例

◎新規 ○継続

	連携分野	主な連携事例
①	地域活性化 全般	<p>◎社会課題の解決に向けた連携 これまで進めてきた「大学×大阪府プロジェクト(※)」を発展させ、様々な社会課題の解決に向けた社会学共創の取組みを推進します (※)大学が有するシーズと行政の持つフィールドを掛け合わせ、社会課題の解決と研究成果の実証、学生の教育を実現することをめざす</p> <p>○副首都ビジョンの理解促進に向けた連携 学生の柔軟な発想を活かし効果的なPR方法を検討するなど、副首都ビジョンの理解促進に取り組めます</p> <p>○大阪の魅力発信での連携 大阪大学が主催する国際会議、シンポジウム等や、大阪大学が参加する海外での訪日留学プロモーション(JASSO 主催)などにおいて、大阪観光局等と連携し、大阪の魅力発信に取り組めます また、大阪留学ガイドブック「STUDY IN OSAKA」(発行:大阪府国際化戦略実行委員会)において、大阪大学の情報発信を行います</p> <p>○2025 国際博覧会の誘致に向けた連携 2025 日本万国博覧会の法人会員としての参画に加え、大阪大学が有するネットワークを活用し、誘致に向けた国内の機運醸成に協力します</p> <p>○880 万人訓練の啓発・共同実施 880 万人訓練に併せた学内の防災情報無線の試験放送を実施するなど、各種防災訓練に協力します</p>
②	人材育成・教育	<p>◎学生の就職支援・キャリア支援に関する連携 府内中小企業や人材確保が必要な業界の魅力など、多様な就職・キャリア支援にかかる情報を学生に提供するとともに、就職に困難性を有する学生への支援を OSAKA しごとフィールドと連携し実施します また、いわゆるブラックバイトへの対応など、正しいワークルールや相談窓口について、学生に周知を図ります</p> <p>◎健康づくりに向けた意識醸成 健康情報の発信等を通じて、継続的な健康診断の受診の重要性など、若者の健康づくりに向けた意識醸成を実施します</p> <p>◎データ関連人材の育成 関西の産官学連携のもと、行政や企業等が提供するデータの分析や共同研修等の実践教育を通して、データサイエンスの知識・スキルを活用して社会問題解決やビジネス創出などに活躍する高度人材を育成します</p> <p>◎統計普及活動の推進 府民や自治体職員の統計リテラシーの向上を支援や府内の初等中等教育における統計教育のサポートなど、統計普及活動を推進します</p>

		<p>○地域の福祉を担う人材の育成 「民生委員・児童委員活動の見える化」プロジェクトに協力し、民生委員・児童委員活動のインターンシップを通じて、将来の地域福祉を担う人材を育成します 【府福祉部と大学院人間科学研究科が覚書を締結(H29年6月)】</p> <p>○高大連携及びGLHSに係る連携協定に基づく取組みの推進 府教育委員会及び進学指導特色校(GLHS:グローバルリーダーズハイスクール)と連携し、阪大キャンパスツアーや模擬授業の実施、GLHS 合同発表会の共同開催などを行います 【大阪大学と府教育委員会が事業連携協定締結済(H24年7月)】</p>
③	調査・研究及び事業の実施	<p>○大阪府救急・災害医療情報システム(ORION)を活用した共同研究の実施 大阪府の救急医療・搬送体制の充実及び救急医学の発展につながる共同研究を行います 【大阪大学と府健康医療部が事業連携協定締結(H26年7月)】</p> <p>○地域保健活動に関する連携 地域保健活動の強化に向け、大学の知見を活用し、GIS を活用した地域診断、助言などを実施します</p> <p>○都市基盤施設の維持管理、更新、整備等に関する連携 府域の都市基盤施設(道路、河川、下水道、港湾、海岸、公園等)の維持管理、更新、整備などに関する技術的助言や調査研究を実施します</p> <p>○埋立てに伴う地形改変による内部生産有機物の堆積過程への影響評価の実施 大阪湾を対象に広域的な有機物の堆積分布の変遷について、大阪大学と(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所の共同研究を推進します</p> <p>○廃棄物処分場における有害化学物質の処理・管理対策 廃棄物処分場における有害化学物質の処理・管理対策について、大阪大学と(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所の共同研究を推進します</p>
④	産学共創・産業振興	<p>◎産学共創本部と連携した産業振興・イノベーションの創出 AI、IoT、ロボット、ビッグデータなど第四次産業革命関連の新技术の開発・普及や、ベンチャー人材の育成などを通じ、大阪における新産業創出に向けた取組みを推進します</p> <p>○ライフサイエンス産業の振興に向けた連携 大阪大学を含む産学官のライフサイエンス産業に関連する機関が一体となり、大阪のライフサイエンス産業振興に向けた取組みを推進します</p> <p>○国家戦略特区の推進に向けた連携 保険外併用療養の特例、特区医療機器薬事戦略相談、革新的医薬品の開発迅速化に関する制度など、国家戦略特区を活用した規制改革事項について提案します</p> <p>○イノベーションの創出に向けた人材育成 府が進める大阪起業家スタートアップ事業の推薦機関として、府が実施するビジネスプランコンテストに企業を推薦するなど、大学発ベンチャーの創出に向けた連携を推進します</p> <p>○経済分析等に係る包括協定に基づく取組みの推進 大阪産業経済リサーチセンターにおける学生の調査研究指導の受入や、若年・女性就労に関する共同研究等を推進します 【大学院経済学研究科と府商工労働部(H26年2月締結)】 【大学院国際公共政策研究科と府商工労働部(H25年11月締結)】</p>

		<p>○金属3D プリンター活用技術の開発等に関する共同研究・開発</p> <p>大阪大学異方性カスタム設計・AM 研究開発センター及び(地独)大阪産業技術研究所を通じて、関西発の金属3D プリンターによる機能発現を目指した革新的デジタルモノづくり技術を研究開発し、発信します</p> <p>【大学院工学研究科と(地独)大阪産業技術研究所が研究連携協定締結(H27年3月)】</p>
⑤	ダイバーシティの推進	<p>◎女性活躍推進に向けた連携</p> <p>大阪府男女いきいき元気宣言事業者に登録し、大学における女性研究者支援など男女協働推進に向けた取組み事例を発信します</p> <p>また、女性活躍推進に向けたシンポジウム・セミナーの開催をはじめ、ダイバーシティの推進に向けた機運醸成を行います</p>